



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

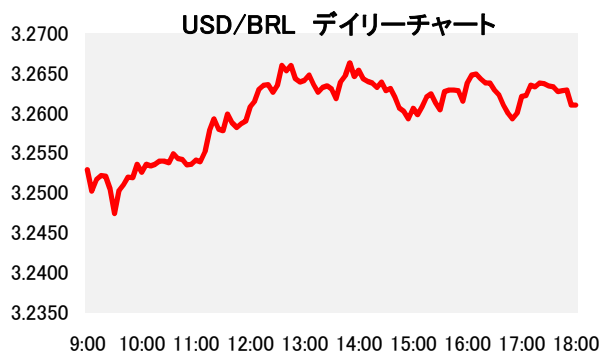
## 1. マーケット・レート

			3月8日	3月9日	3月12日	3月13日	3月14日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2650	3.2560	3.2620	3.2610	3.2610	u.c.
	BRL/JPY	Spot	32.54	32.80	32.63	32.70	32.60	-0.10
	EUR/USD	Spot	1.2311	1.2308	1.2336	1.2390	1.2368	-0.0022
	USD/JPY	Spot	106.27	106.81	106.42	106.60	106.30	-0.30
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.427	6.403	6.414	6.415	6.424	+0.009
	Future	1Year(p.a.)	6.537	6.541	6.543	6.562	6.594	+0.032
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.723	2.752	2.815	2.811	2.806	-0.005
	USD	1Year(p.a.)	3.006	3.044	3.044	3.108	3.108	+0.000
株式	Bovespa指数		84,984.63	86,371.44	86,900.44	86,383.88	86,050.94	-332.94
CDS	CDS Brazil 5y		152.06	146.31	144.14	144.95	144.34	-0.61
商品	CRB指数		193.662	195.149	194.528	194.279	194.485	+0.21

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

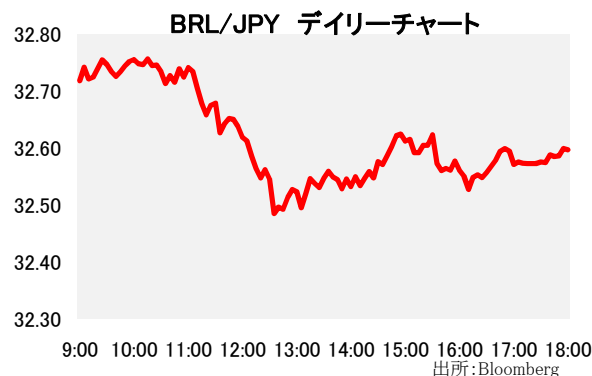
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
MBA住宅ローン申請指数	--	0.9%	0.3%
小売売上高速報(前月比)	0.3%	-0.1%	-0.3%
PPI 最終需要(前月比)	0.1%	0.2%	0.4%
PPI 最終需要(前年比)	2.8%	2.8%	2.7%



## 3. 要人コメント

クドロー次期米NEC委員 長	トランプ大統領はドルの価値低下を目にしたくないと確信している。
-------------------	---------------------------------



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.2520で寄付いた。朝方発表された予想を下回る2月の米小売売上高を受けてドルが売られると、レアルは日中高値3.2470まで上昇。その後はドルが買い戻される中でレアルは3.26台へ下落し、正午過ぎに日中安値3.2670を付けた。取引終盤にかけては材料に乏しい中で方向感を欠展開が続く、結局3.2610でクローズ。
- 本日発表された2月米小売売上高は前月比▲0.1%と予想の0.3%を下回る結果となった。発表直後はドル売りで反応したが、米FRBの今後の政策を見極めたいとの見方が強い中、ドルはすぐに買い戻される形となった。
- ボベスパ指数は続落。予想を下回る米経済指標を受けてリスク回避姿勢が続く中、国外株価が軟調に推移したことにつられて国内市場も下落した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。